

新山協ニュース

新潟県山岳協会ホームページ <http://www.echigo.ne.jp/~nma/>

会長 橋本正巳
 新潟県山岳協会
 上越市南城町2-3-37
 TEL 025-524-7215

事務局 稲田春男
 柿崎町百木1023
 TEL 0255-36-3958

編集 新山協ニュース編集
 委員会代表 諏訪恵一
 TEL 0258-35-4373

新年度を迎えて

新潟県山岳協会会長

橋本正巳

新年度を迎えるにあたり、協会加盟団体の皆様には、日頃の協会行事に多大なるご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

でありませんが、力不足の為に不可ばかりで誠に恐縮いたしております。後期を迎えるにあたり加盟団体の皆様には、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

昨年は新型肺炎SARSの世界的流行で断念せざるを得なかったチャジャジマ峰(阿加吉瑪5930m)遠征も、各界のご協力とご理解を頂きながら、阿部副会長(登山隊長)の基、着々と用意周到に準備が進められております。登頂の成功を願って止みません。

十一委員会の委員長初め委員の皆様には、年間行事の計画から実施に至るまで、大変なご苦労を頂き感謝いたしております。願わくば立案、計画に際して、各委員長は委員に十分な説明等徹底していただけたらと願っております。委員自身が自分の委員会の年間事業等理解していないケ-



平成16年度評議員会

スが見られた事がありました。また、各委員会の活動も縦の流れに加え、各委員会同士の、横の連携も望みたい所であります。行事の厚みも一層増すのではないかと考えますが如何でありましょうか。

2009年の二巡目の国民体育大会を控え、国体関連委員会や加盟山岳団体の皆様には大きな負担をお願いする事になろうかと思えます。これも新潟県体育協会加盟の一つの責任団体として避けては通れないものと考えております。ご承知の通り、2008年の大分国民体育大会から山岳競技はクライミング競技のみとなります。このことは皆様も既にご承知のことと思えます。全国の山岳協会(岳連)は競技人口の拡大と選手の発掘、そして育成に今躍起となっているところであります。ジュニアの育成が急務な現在、その練習環境の脆弱さは皆様も良く知る所でありましょう。かねてより県に対し、その環境整備の必要性を訴えてまいりました。この度、新潟県体育協会との協議の結果、十日町市総合体育館内にクライミングボードの建設が決まり、

少なからずその第一歩を踏み出せたものと考えております。それに伴い、新潟県山岳協会として設備費の一部87万円を負担せねばなりません。先般来各加盟団体の皆様を初め会員皆様個々に、ご喜捨頂きましたお願いいたしております。

どうか現状をご理解ご賢察の上、経費多端の折では御座いますが趣旨にご賛同いただきたくお願い申し上げます。

何かとお願いばかりで誠に恐縮に存じますが、後期も宜しくご指導ご協力賜りますようお願い申し上げます。

望月力参与が顧問に就任



望月力 顧問

4月11日に開催された平成十六年度評議員会において、望月力参与(秀峰山岳会)への顧問委嘱が諮問され、全会一致で承認された。

望月氏の顧問就任で顧問は5人体制となる。

平成十六年度

評議員会開催される

4月11日、上越市の高田ターミナルホテルを会場に加盟団体代表者、協会役員の参加を集め、平成十六年度評議員会が開催された。

議案の審議に先立ち橋本正巳会長から各専門員会は熱心に行事の計画、実施をやつてもらっているが、委員長を中心として委員会としてまとまりと広がりのある活動をして欲しい、また、二巡目国体に向けて責任団体として積極的に取り組んで欲しい旨の挨拶があった。

続いて、一峰会 遠藤 俊一さんを議長に選出し、議事に入った。

まず、第1号議案平成十五年度事業報告および決算報告が稲田春男事務局長から、会計監査報告が横山征平監事からあった。特段の質疑応答もなく、全会一致で議案は承認された。引き続き、第2号議案平成十六年度事業計画および予算の審議に入り、稲田事務局長からの説明があった後、

全会一致で承認された。

その後、第3号議案その他として次の案件が提案審議された。

- 一、望月力参与への顧問委嘱が橋本会長から提案され、全会一致で承認された。
- 二、クライミングボードの設置について、渡辺正之競技部長が、今までの協会から県への設置要望の経緯および十日町市総合体育館内への設置が決まり、5月県議会で予算化の予定である旨を報告。
- 引き続き、片桐一夫理事長から施設設置に伴い、協会が87万円(全体の1/9)を負担する必要があること、募金を募つて、7月中に目標額を達成したいこと、募金者には記念のTシャツを贈呈する予定である旨報告、提案があった。
- 議案は、審議の結果、承認された。
- 三、加盟団体、委員会名簿変更について、片桐理事長から報告があり、了承された。
- 四、(株)ユニオン空サービス

のスポンサー出稿とその主催事業への名義後援について、片桐理事長から報告があり(理事会で先の決事項)、了承された。

五、曲亜加吉瑪峰登山隊について、阿部信一副会長から報告があり、了承された。

なお、登山隊の遠征期間は、7月14日から8月11日の間。

六、日本山岳会創立百周年記念事業「日本分水嶺踏査」について、平田大六参与(日本山岳会越後支部長)から詳細の説明と協会への協力要請があり、了承された。

七、新潟県内のクライミングボード情報についての報告が渡辺競技部長からあった。

八、国民体育大会について森庄一副会長から、次の報告、要請があった。

・ジュニアオリンピックカップが、日本山岳協会の主催から全国高等学校校体育連盟との共催になる。

・二巡目国体に向けてクライミング審判員の養成が急務であり、加盟団体から研修会への積極的な参加をお願いしたい。

全ての議案の審議も終わり、遠藤議長解任。

閉会に当たり、遠藤家之進正和副会長から、各委員会がそれぞれ特色を出して活動を行っているが、最近横の連携をとって協会としての活動

となっている。今後とも充実した協会活動にしていってほしいと言ふ挨拶があり、散会となった。

報告 会報委員会 諏訪恵一

クライミングボード設置に伴う募金のお願い

新潟県山岳協会会長 橋本正巳

昭和39年6月に、第19回新潟国体が開催され、本県が天皇杯・皇后杯を見事に勝ち取ったことは、皆様の記憶に新しいところでありませう。

今年、国民体育大会も二巡目を迎えており、本県も平成21年に、第64回新潟国体を開催することが決定され、それぞれの競技団体が準備作業を進めております。

二巡目新潟国体開催まで、残すところ後5年になります。山岳競技開催は、東頸城郡安塚町に決定しておりますが、クライミング種目だけとなります。山岳競技のレベルがますます高くなり、日頃から訓練を重ね、さらに競技人口を増やす必要が叫ばれているとこ

ろです。

昨年開催された第58回静岡国体では、少年男子が1位、少年女子が4位という素晴らしい結果を出しました。この水準を維持するためにも、ぜひクライミング練習場を設置するべきと意見が一致し、新潟県体育協会との協議の結果、十日町市総合体育館に建設が決まりました。

この際、新潟県山岳協会の負担金が87万円と決められました。少ない協会予算の中、この拠出が困難であり、趣旨に賛同いただける方から『目標額』に向け、募金をお願い致したいと思っております。

別途、ご案内を申し上げますので、多数のご協力をお願いいたします。

加盟団体動向

(退会)

○朝日山岳会

○北越製紙緑星会

2 団体が諸般の事情で、平成15年度をもって退会されました。長年に渡る協会へのご支援に感謝いたします。
(役員異動)

○映彩山岳会

・代表者 楡井利幸

・事務局

〒959-0232

吉田町東栄町 32-13

楡井利幸方

○新潟まんさく会

・代表者 川本博榮

・事務局

〒956-0845

新潟市金津1721-1

川本博榮方

○矢筈山岳会

・代表者 松尾 弘

・事務局

〒959-17701

村松町石曾根7243

佐藤 陸方

○新潟峯友会

・事務局

〒950-0991

新潟市下所島2-17-1

(株)日環住設内 小林 勇方

○越峰クラブ

・事務局

〒950-0131

亀田町袋津1-3-32

田辺忠志方

(敬称略、届出順)

ウォッチす

地図閲覧サービス

(試験公開)

現在、国土地理院ではカラーの2万5千分1地図情報(北方四島及び竹島については2

万5千分の1)地形図が作成されていないので(除く)をインターネットで試験公開しています。インターネットに接続できるパソコンがあれば無料(通信費等は自己負担)で誰でも利用が可能です。

地図の検索方法は、①索引図による検索、②地名および公共施設名による検索、③経緯度による検索、④市町村名による検索が可能です。検索後隣接した地図への移動もマウスのクリックだけで可能です。また、簡便な方法で計算したものですので、あくまで参考の値として利用になります。

地図画像をクリックすると、クリックした位置のおおよその経緯度座標を新しいページで表示します。今までも黒一色の地図利用は提供されていましたが、カラーになったことでより使いやすくなっています。

山行の際に、必要な場所だけを必要な大きさと印刷し、地形図と共に持参してはどうでしょうか。

なお、地図閲覧サービスのアドレスは次のとおりです。
<http://watchizu.gsi.go.jp/index.html>
会報編集委員会 諏訪恵一



豊富な地下資源と古事来歴を秘めた白鳥山

山と岩石

さわがに山岳会 小野 健

③1 恐竜の夢を秘めた白鳥山北部

北アルプスの最北1,000m峰、白鳥山は山姥山ともいわれ、謡曲にも登場します。山腹には、上路鉢山や上杉謙信の隠し金山ともいわれた橋立金山跡があり、かつて、この山域は金山で賑わっていたようです。近くには、宝石「青海ヒスイ」を採掘していた場所もあり、世界で最初に発見された青海石・糸魚川石などの産地ともなっています。

白鳥山頂では、ジュラ紀の二枚貝の化石も採取できますが、梅海新道を少し下ると、白亜紀の手取層に対比される地層に変わります。礫岩を多く挟む白鳥山層と呼ばれる恐竜時代に生成された地層です。いつか、梅海新道から恐竜の化石が発見されるかも知れません。

旧山廻り北陸道と梅海新道が交差する坂田峠や尻高山周辺は、10億年前の礫を含む尻高山礫岩層が広く分布していますが、この貴重な岩石も取り尽くされてしまいました。

このように、白鳥山周辺は、恐竜のロマンを秘めた夢のある山域なのです。

前号(197号)に誤りがありました、お詫びして、訂正いたします。

- 1行目 (正) 岩礫 (誤) 岩瓦礫
- 7行目 (正) 亜高山帯 (誤) 亜高山体
- 10行目 (正) 玢岩 (誤) *岩
- 18行目 (正) 高度を下げる (誤) 高度を上げる

海外・国内旅行、主催・手配



ユニオン航空サービス

国土交通大臣登録旅行業第553号 -IATA代理店 (社) 日本旅行業協会会員
本社：新潟県長岡市幸町1丁目3番6号

<http://www.uks.co.jp>

- 長岡営業所 〒840-0084 長岡市幸町1丁目3番5号 ☎ (0258)33-7123
一般旅行業取扱主任者 島 隆樹
- 新潟営業所 〒950-0910 新潟市氷山3丁目2番11号 ☎ (025)246-2266
一般旅行業取扱主任者 中島 聖

お知らせ

○新山協ニュース直送

「新山協ニュース」をご希望の方に直接お届けします。

ご希望の方は、郵便番号、住所、氏名、電話番号、所属団体名を明記の上、50円切手24枚(1年分)を添えて会報編集委員会までお申込みください。

なお、お送りする「新山協ニュース」はコピー版になります。

【申込み先】

〒940-0825

長岡市高畑町610-10

諏訪恵一方

新潟県山岳協会会報編集委員会

○魚止めの滝木橋通行止め解除について

第193号でお知らせした五頭連峰松平山登山コース「魚止めの滝木橋」の通行止めですが、旧橋を老朽化にともない撤去し、新橋が設置されたことにより、通行止めが解除になった旨、阿賀野市から連絡がありました。

〈問合せ先〉

阿賀野市商工観光課施設管

理保 長川さん、長峰さん

TEL 0250-62-2510

FAX 0250-62-0281



○平成16年度分担金早期納入のお願い

協会運営を円滑に行うためには加盟団体の皆様からの分担金が必要です。充実した事業運営のためにご協力をお願いいたします。

〈銀行口座〉

第四銀行長岡市役所前支店

普通預金 1179492

名義 新潟県山岳協会

〈郵便振替〉

新潟県山岳協会

口座番号 00650

8 12040

○山岳共済の協会控え送付先について

加盟団体の保険担当者の皆様からお送りいただく、山岳共済の協会控えですが、左記事務局へお送りいただきますようお願いいたします。

新潟県山岳協会事務局

〒949-1324

中頸城郡柿崎町百木1023

稲田春男方

山岳遭難共済

	契約基本タイプ				
	A	B	C	D	E
死亡・後遺症	180万円	200万円	300万円	400万円	1000万円
遭難捜索費用	200万円	200万円	250万円	350万円	500万円
個人賠償責任		1億円	1億円	1億円	1億円
会費	5,500円	6,200円	8,000円	11,000円	18,000円

※上記各コースには、入院・通院の保証は付帯されません。

		保険金額(1日につき)
入院	3,300円	
通院	1,000円	
追加会費	4,000円	

※入院保険金・通院保険金を付帯する場合は、4,000円が各コース会費に加算されます。

特別共済

タイプ	I型	II型
会費	3,000円	6,000円
死亡・後遺障害保険金	300万円	300万円
救援者費用保険金	300万円	300万円
個人賠償責任保険	1億円	1億円
入院保険(1日につき)	2,000円	4,000円
通院保険(1日につき)		1,700円

海外登山共済

死亡・後遺障害	100万円
救援者費用	500万円
個人賠償責任	1億円
追加会費	10,000円

※海外登山共済は、この保険単独では加入できません。

登山・アウトドアの専門店



新潟市東大通2丁目5番1号 ☎(025) 243-6330(代)

登山・ハイキング・クライミング
テレマーク&山スキー



パーマーク
長岡市西宮内2-97(長岡市役所裏通り)
TEL0258(37)1200-FAX0258(33)1164
●営業時間/AM10:30-PM8:00水曜定休

<http://www.parrmark.co.jp>